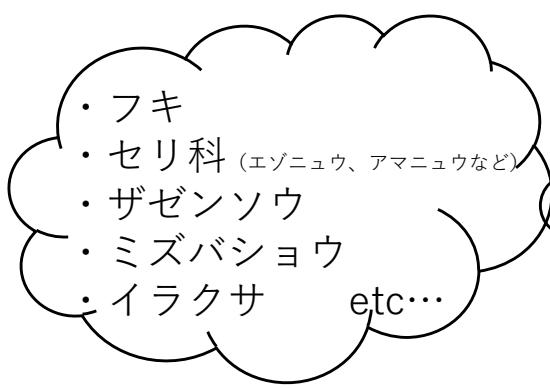


【 3～5月（冬眠明け）】

- 冬眠明けする順番
オス → 子のいないメス → 子連れメス

- 子連れメスは5月上旬頃まで冬眠穴で過ごす
※子グマは1歳か2歳で親離れ

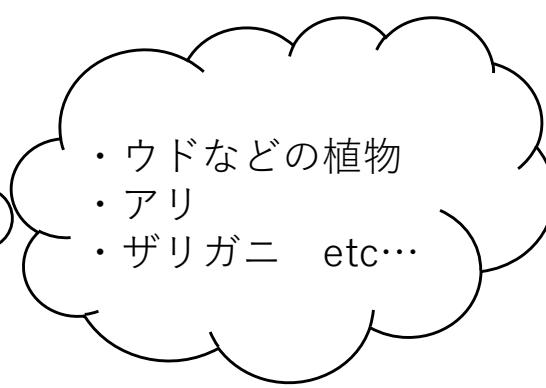


春

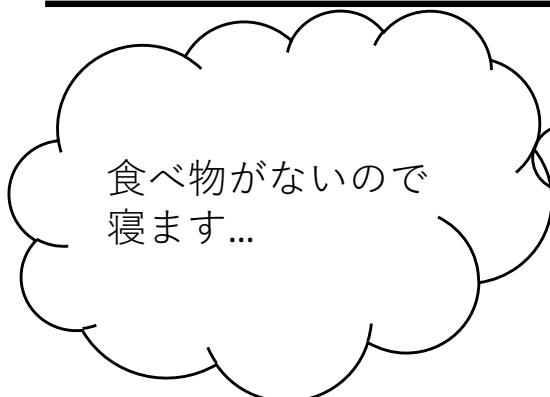
【 5～7月（繁殖期）、8～9月（端境期）】

- 弱いオス、母子グマ
→ 強いオスを避け、市街地付近に出没増加
- ※成獣オス：メスを求める広範囲を行動 → オスの闘争発生
※母子グマ：オスを避けて行動 → 「子ごろし」を回避

- 食べ物 少 → 農作物被害が発生しやすい時期



夏

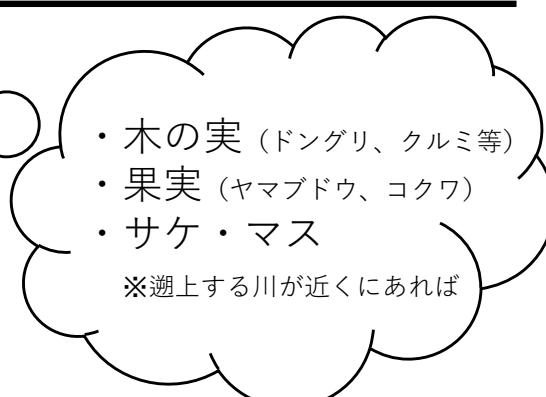


冬

生活環
・
食生活



夏



秋

【 12～3月（冬眠・出産）】

- ヒグマは元々冬眠は必要ない（しなくてもよい）
→ 餌が不足する季節を寝てやり過ごす
→ ヒグマの冬眠は「うたた寝」

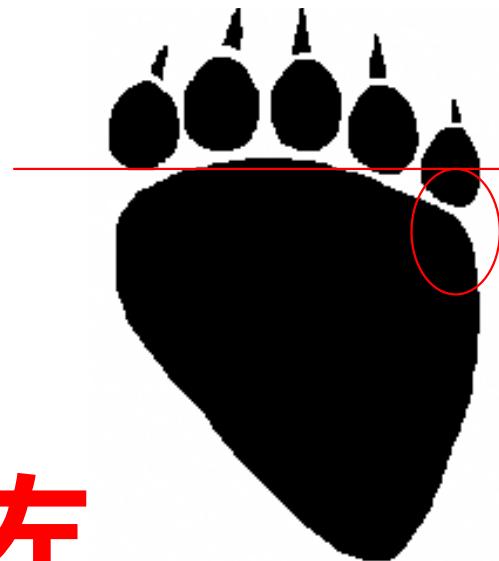
- 妊娠メスは早めに冬眠穴入り
→ 子グマを冬眠穴内で出産（翌年1月下旬～2月）

【 10～11月（冬眠の準備）】

- 脂肪を蓄える食欲の秋
→ 山の実りが不調の場合、人里周辺に下りてくることも

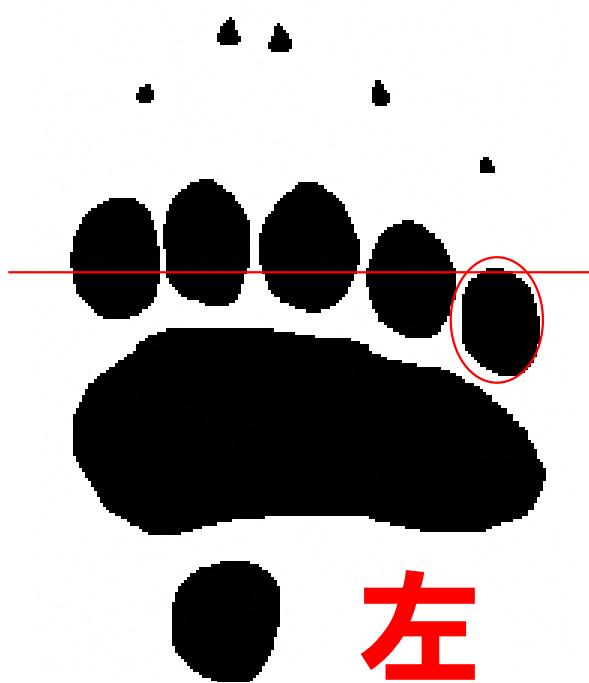
参考資料

ヒグマのうしろ足



左

ヒグマのまえ足



左



足の大きさはここの幅を測る

参考資料